

問1	地形図における縮尺と距離換算の仕組みについて述べたものとして、計算の手順と結果がともに正しいものはどれか。 （2021年 大分県公立入試 類似）			
	1. 2万5千分の1の地形図では、実際の距離を25,000分の1に縮小しているため、地図上の10cmを25,000倍した250mが実際の距離にあたる。	2. 2万5千分の1の地形図では、実際の距離を25,000分の1に縮小しているため、地図上の1cmを25,000倍した250mが実際の距離にあたる。	3. 5万分の1の地形図に比べて、2万5千分の1の地形図はより広範囲を描くことに適しており、地図上の1cmは実際の500mを表している。	4. 地形図の縮尺計算において、地図上の距離に縮尺の分母を掛けると単位はメートルのまま算出されるため、そのまま実際の距離として利用できる。
問2	江戸時代中期、杉田玄白や前野良沢らがオランダ語の医学書『ターヘル・アナトミア』を翻訳し、1774年に出版した書物の名称として正しいものを選びなさい。 （2015年 大分県公立入試 類似）			
	1. 解体新書	2. 蘭学事始	3. 古事記伝	4. 日本永代蔵
問3	同じ出来事について報じる場合でも、新聞社によって記事の内容や論じ方に違いが見られたり、インターネット上に不正確な情報が混在したりすることがあります。このような状況において、情報を扱う際の態度として最も適切なものを次の中から選びなさい。 （2016年 大分県公立入試 類似）			
	1. 情報の正しさを確認するために、SNSで最も多く拡散されている意見を正しいものとして採用する	2. マスメディアは常に中立であるため、複数の新聞を比較検討する手間を省き、一つの記事を全面的に信頼する	3. 情報の送り手による偏りを避けるため、個人的な感想が書かれたブログなどの情報のみを参考にする	4. 複数のメディアを比較し、情報がどのような意図や視点で構成されているかを多角的に分析する
問4	主要な化石燃料のうち、サウジアラビアなどの「中東」や「北米」における産出割合が特に高く、現代社会において自動車の燃料やプラスチックの原料として欠かせない資源を選択してください。 （2023年 大分県公立入試 類似）			
	1. 水力	2. 石油	3. 天然ガス	4. 石炭
問5	日本の人口問題を整理した資料では、都市部での過密化やドーナツ化現象が起こる一方で、地方では産業の衰退や過疎化が課題となっています。こうした背景から各地で行われている、地域の自然環境を活かした地域活性化の事例として、最も適切なものはどれですか。 （2023年 大分県公立入試 類似）			
	1. 北陸地方において、夏の涼しい気候を活かした伝統工芸品の生産を強化する	2. 四国地方において、徳島・香川・愛媛・高知の全県と本州を直接結ぶ橋を建設する	3. 北海道において、季節が逆になることを利用して、南半球からのスキー客を誘致する	4. 伝統行事の少ない地域において、海外から新しい祭りを導入して観光客を呼び込む
問6	市場にある商品の価格は、お店に売りたい品物がどれだけあるか（供給）と、買いたい人がどれだけいるか（需要）のバランスで決まります。では、野菜がとれない季節などで、市場に出回る商品の数がぐっと減ってしまったとき、商品の価格はどうなるでしょうか。 （2020年 大分県公立入試 類似）			
	1. 価格は高くなる	2. 価格は変わらない	3. 価格は安くなる	4. 価格はゼロになる
問7	南アメリカ大陸で最大の面積と人口を持つブラジルについて、日本への主な輸出品目と、国民の多くが信仰している宗教の組み合わせとして適切なものはどれですか。 （2015年 大分県公立入試 類似）			
	1. 日本へ白金を輸出し、仏教が主に信仰されている	2. 日本へ石炭を輸出し、イスラム教が主に信仰されている	3. 日本へ鉄鉱石や肉類、とうもろこしを輸出し、キリスト教が主に信仰されている	4. 日本へ原油を輸出し、ヒンドウー教が主に信仰されている
問8	1221年に起こった承久の乱の結果、鎌倉幕府が朝廷の監視や西国の支配を強化するために、京都に新たに設置した機関として正しいものはどれか。 （2023年 大分県公立入試 類似）			
	1. 守護・地頭	2. 侍所	3. 問注所	4. 六波羅探題
問9	アフリカの国々に多く見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存した経済構造の名称と、その特徴の組み合わせとして正しいものはどれですか。 （2018年 大分県公立入試 類似）			
	1. モノカルチャー経済：世界市場での取引価格の変化が、国の経済に直接影響を及ぼしやすい。	2. 混合農業：特定の作物と家畜を組み合わせることで、国際価格の変動リスクを回避している。	3. ブランテーション：特定の作物だけを栽培することで、国内の食料自給率を向上させている。	4. 加工貿易：輸入した原材料に高い付加価値をつけて輸出することで、安定した収入を得ている。
問10	ロシアのシベリア地方など、寒冷な気候の地域で見られる住居の工夫について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 （2021年 大分県公立入試 類似）			
	1. 夏の厳しい暑さや湿気が室内にこもるのを防ぎ、通気性を良くするために床を高くしている。	2. 冬の大量の積雪によって一階部分が埋まってしまうのを避け、出入り口を確保するために床を高くしている。	3. 建物の熱が地面に伝わって永久凍土が溶け、家が傾くのを防ぐために床を高くしている。	4. 激しい雨による浸水被害を避け、床下の風通しを良くしてシロアリなどの害虫を防ぐために床を高くしている。
問11	1905年、アメリカ大統領セオドア・ルーズベルトの仲介によって結ばれた日露戦争の講和条約に関して、領土の境界がどのように画定されたか説明したものとして正しいものはどれですか。 （2019年 大分県公立入試 類似）			
	1. 樺太（サハリン）の北緯50度以南の地域を日本領とし、千島列島についてはそれまで通り日本領とした。	2. 日本が千島列島全域を領有する代わりに、樺太（サハリン）全域をロシア領とした。	3. サンフランシスコ平和条約に基づき、日本は樺太（サハリン）南部と千島列島に対するすべての権利を放棄した。	4. 下関条約に基づき、日本が遼東半島、台湾、澎湖諸島とともに、樺太（サハリン）の全域を領有することとした。
問12	18世紀後半の市民革命期に成立したフランス人権宣言などでは、国家からの干渉を排除する「自由権」や「平等権」が確立されました。しかし、20世紀に入ると、資本主義の発展に伴う貧困や労働問題に対処するため、国家が人々の生活を保障する権利が必要と考えられるようになりました。1919年にドイツで制定され、世界で初めてこうした「社会権」の考え方を明記した憲法を選びなさい。 （2020年 大分県公立入試 類似）			
	1. ワイマール憲法	2. プロイセン憲法	3. 権利の典章（権利章典）	4. アメリカ合衆国憲法

答え合わせ・解説

問1	答え 2 2万5千分の1の地形図では、実際の距離を25,000分の1に縮小しているため、地図上の1cmを25,000倍した250mが実際の距離にあたる。	縮尺とは実際の距離を縮小した割合のことであり、2万5千分の1の地形図では実物の長さを25,000分の1にして描いている。そのため、地図上の長さを実際の距離に戻すには、地図上の数値に25,000を掛ける必要がある。1cm × 25,000 = 25,000cmとなり、これを単位換算（100cm = 1m）すると250mとなる。5万分の1の地形図では1cmが500mに相当するため、2万5千分の1の方がより狭い範囲を詳しく描く地図である。
問2	答え 1 解体新書	杉田玄白や前野良沢は、人体解剖図が掲載された西洋の医学書を苦勞して翻訳し、この書物を完成させました。これをきっかけに、オランダ語を通じて西洋の学問を学ぶ「蘭学」が日本で急速に発展することとなりました。
問3	答え 4 複数のメディアを比較し、情報がどのような意図や視点で構成されているかを多角的に分析する	マスメディアは政治や社会に大きな影響力を持ちますが、情報の切り取り方や表現には発信者の視点が反映されます。また、インターネットには誤情報も多いため、一つの情報を鵜呑みにせず、複数の資料を照らし合わせる「情報のクロスチェック」が重要です。批判的な視点を持って情報の背景を読み取ることが、民主主義社会を支える市民に求められる役割です。
問4	答え 2 石油	中東地域（西アジア）やアメリカ合衆国などで産出量が多いのは石油です。石油は液体であるためパイプラインやタンカーでの輸送に適しており、動力源としてだけでなく化学工業の原料としても広く活用されていますが、産出地域の偏りが大きいため供給の安定が国際的な課題となります。
問5	答え 3 北海道において、季節が逆になることを利用して、南半球からのスキー客を誘致する	北海道では、北半球と南半球で季節が反対になるという地理的・自然環境の特性を活かし、オーストラリアなどの南半球からの観光客を冬のスキー客として誘致する取り組みが盛んです。これにより、かつては国内客中心だった観光産業が国際的な規模に拡大し、地域の雇用創出や経済の活性化に大きく寄与しています。
問6	答え 1 価格は高くなる	市場に並ぶ商品の数が減ると、それを手に入れたいという人が集まるため、品物を手に入れるための値段である「均衡価格」は上がります。このように、供給が少なくなると価格が上昇するという仕組みは、市場経済の基本的なルールです。
問7	答え 3 日本へ鉄鉱石や肉類、とうもろこしを輸出し、キリスト教が主に信仰されている	ブラジルは広大な国土と豊富な資源を背景に、日本に対して鉄鉱石などの鉱産資源や、肉類・とうもろこしといった農畜産物を多く輸出しています。また、かつてポルトガルの植民地であった歴史的背景から、現在もキリスト教（カトリックなど）を信仰する人々が人口の多くを占めているのが特徴です。
問8	答え 4 六波羅探題	承久の乱で後鳥羽上皇側の軍を破った鎌倉幕府は、それまで影響力が弱かった西国武士への統制を強める必要がありました。そこで、朝廷の動きを常に監視し、京都の警備や西国の裁判を行う拠点として、六波羅探題を設置しました。
問9	答え 1 モノカルチャー経済：世界市場での取引価格の変化が、国の経済に直接影響を及ぼしやすい。	モノカルチャー経済は、かつての植民地支配などの歴史的背景により、特定の一次産品の生産・輸出に頼るようになった仕組みです。国際価格が上昇すれば大きな利益を得られますが、下落した際には代替する輸出産業が乏しいため、経済が停滞しやすくなります。この不安定な状況を解消するために、多くの国で産業の多様化が模索されています。
問10	答え 3 建物の熱が地面に伝わって永久凍土が溶け、家が傾くのを防ぐために床を高くしている。	ロシアのシベリアなどの高緯度地域には、地下の温度が一年中氷点下で、土壌が凍りついたままの永久凍土が広がっています。こうした地域で建物を直接地面に建てて暖房を使用すると、建物の熱が地面に伝わって永久凍土の表面が溶け、地盤が緩んで建物が沈んだり傾いたりしてしまいます。この現象を防ぐために、床を地面から離れた高床式の構造にして、熱が直接伝わらないような工夫がなされています。東南アジアなどの熱帯で見られる高床式住居は湿気対策が主な目的ですが、寒冷地では地盤の安定が目的であるという違いがあります。
問11	答え 1 樺太（サハリン）の北緯50度以南の地域を日本領とし、千島列島についてはそれまで通り日本領とした。	日露戦争の講和条約であるポーツマス条約では、日本は賠償金を得られなかったものの、ロシアから北緯50度以南の樺太（南樺太）を譲り受けました。千島列島については、1875年の樺太・千島交換条約ですでに日本領として確定していたため、ポーツマス条約後も引き続き日本領となっていました。選択肢にある「樺太全域をロシア領とした」のは1875年の交換条約の内容であり、混同しないよう注意が必要です。
問12	答え 1 ワイマール憲法	産業革命の進展により、低賃金や長時間労働、失業といった社会的な問題が深刻化したため、国家に対して「人間らしい生活」の保障を求める権利である社会権という考え方が生まれました。1919年のドイツで制定されたワイマール憲法は、この社会権（生存権）を世界で初めて憲法の中に位置づけたことで知られ、現代の福祉国家のあり方に大きな影響を与えました。